

1. 件名：福島第一原子力発電所における1～4号機 SGTS 室調査の進捗に係る面談
2. 日時：令和2年11月2日（月）13時30分～14時25分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、澁谷企画調査官、岩永企画調査官、星主任研究調査官、

宇野課長補佐、木原室長補佐、大塚係長、横山係長

福島第一原子力規制事務所

小林所長、松本原子力運転検査官、實松上席放射線防災専門官

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー

燃料デブリ取り出し部 担当3名（テレビ会議システムによる出席）

福島第一原子力発電所 担当2名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、1～4号機 SGTS 室調査の進捗に対して、資料に基づき以下の説明があった。
 - 3号機 SGTS フィルタトレイン解放について
 - ✓ 事故進展の解明に係る調査の一環として、今回3号機 SGTS フィルタトレインを開放しその内部のスミア採取を実施し、その汚染状況及び目視での内部状況の確認を目的としている。
 - ✓ 今回のフィルタトレイン開放作業時は汚染拡大防止対策として仮設ハウスを設置し当該作業を実施する。
 - ✓ また、ハウス内は連続ダストモニタを使用し、常時ダスト監視を行う。
 - ✓ 今回のフィルタトレイン開放作業は3号機 A系からの開放作業を予定しており、A系作業完了後、同機 B系での作業を予定している。
- 原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認し、以下の対応を求めた。
 - 今回実施する3号機 SGTS フィルタトレイン開放作業での汚染拡大防止や Y zone での作業員を含め被ばく低減対策などの作業詳細がわかる作業要領書を事前に現地事務所へ提示すること。
 - 今後の予定される SGTS フィルタトレイン開放作業のスケジュールなどの情報を提供すること。
 - 作業実施にあたっては特に以下の対策について十分事前検討のうえ作業を実施すること。
 - ✓ フィルタトレイン内部に存在するかもしれない水への対策
 - ✓ ダストの飛散防止対策
 - ✓ 作業員の被ばく軽減対策

6. その他

資料：3, 4号機におけるフィルタトレイン開放時の汚染拡大防止について

1-4号機 SGTS 室調査の進捗について（案）

1-4号機 SGTS 室調査の計画について（案）